

平成27年度 数学 第2学年 年間指導計画

教科目標		
(1)	基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得し、確かな学力をもった子供を育てる	
(2)	数学的活動を通して数学的な思考力・表現力を身につけ、数学のよさを知り、数学を活用できる子どもを育てる	
(3)	深めたり広げたりする課題の探求を通して、意欲的に取り組む子どもを育てる	
月	単元名・題材名	学 習 活 動
4 ～ 5	式の計算 ・式の計算 ・文字式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式、多項式、同類項の意味を理解する ・単項式どうしの乗法・除法の計算ができる ・文字を用いた式を利用して、整数の性質を説明することができる
5 ～ 6	連立方程式 ・連立方程式とその解き方 ・連立方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・2元1次方程式、連立方程式、解の意味を理解する ・連立方程式を加減法・代入法を利用して解くことができる ・金額、速さ、割合などの具体的な問題を連立方程式を用いて解くことができる
7 ～ 10	1次関数 ・1次関数 ・1次関数と方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・事象の中から1次関数を見だし、式に表すことができる ・1次関数のグラフを、傾きと切片からかくことができる ・2元1次方程式と1次関数のグラフの関係を考えることができる
10 ～ 12	平行と合同 ・平行線と角 ・合同な図形	<ul style="list-style-type: none"> ・多角形の内角や外角の大きさを求めることができる ・対頂角、同位角、錯角について理解する ・合同な図形の性質を理解し、記号を使って表すことができる ・三角形の合同条件を利用して図形の性質を証明することができる
12 ～ 2	三角形と四角形 ・三角形 ・平行四辺形	<ul style="list-style-type: none"> ・二等辺三角形の定義、頂角、底辺、底角の意味を理解する ・二等辺三角形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる ・直角三角形の合同条件を利用して、図形の性質を証明することができる ・平行四辺形の性質を利用して、平行四辺形の角の大きさや辺の長さを求めることができる ・平行四辺形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる
2 ～ 3	確率 ・確率	<ul style="list-style-type: none"> ・確率の意味を理解している ・場合の数から、計算によって確率を求めることができる ・表や樹形図を利用して、確率を求めることができる
3	2年のまとめ	1年間のまとめ
	合計授業時間数	105時間